

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	ビジネス基礎	科目名	ビジネスクラウド演習Ⅰ					科目コード	T5100A1	
配当期	前期	授業実施形態	通常					単位数	2 単位	
担当教員名	山内 智子	履修グループ	2E(BI/BO)					授業方法	演習	
実務経験の内容	業務アプリケーションインストラクターとして7年間IT企業に勤務。販売管理、財務管理、給与管理の運用支援や障害対応などに従事してきた。これら実務経験をもとに、企業活動における業務フローや業務知識について説明する									
学習一般目標	現在のビジネスパーソンに求められるITスキルはOffice関連ソフトだけではなく、様々な業務システムを活用したタスクを分担し処理できることが求められる。企業活動に必要な業務知識や業務プロセスを学びながら業務アプリケーションに触れ業務改善マインドの醸成と問題解決力の育成を行う。									
授業の概要および学習上の助言	サイボウズ社のKintoneの基本的な知識を習得し、Kintoneを活用した業務アプリケーションを作成できるスキルを身に付け、社内利用システムの構築と管理運用までの知識を理解する。そのため基本的なOffice関連の操作を理解していることが望ましい。									
教科書および参考書	専門学校・大学向け授業用ガイドブック kintone入門編									
履修に必要な予備知識や技能	基本的なOffice関連の操作を理解していることが望ましい。									
使用機器	各自学生ノートPC									
使用ソフト	kintone（サイボウズ社）									
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標							
	1		kintoneの基礎知識や操作を習得し、特徴や機能を説明できる							
	2		ビジネスシーンから想定される業務の問題点を把握し、改善に必要な内容を表現することができる							
	3		業務効率化前後の違いを理解し、主体的に取り組むことができる							
	4		業務を理解し、改善するためのアプリケーションを作成できる							
	5		意欲を持って取り組むことができる							
達成度評価	評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部DP	1.知識・理解				20				20
		2.思考・判断				20				20
		3.態度				20				20
		4.技能・表現				20				20
		5.関心・意欲				10			10	20
	総合評価割合					90			10	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	授業ごとにアプリケーションを作成し提出
作品	
ポートフォリオ	
その他	出席状況/授業態度

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	kintoneについて、アプリ基本操作(日報)、コメント機能	講義・演習	
第2回	アプリ作成基本操作演習(日報)、コメント機能	講義・演習	
第3回	アプリ作成、修正、データ入力、コメント入力返信	講義・演習	
第4回	アプリ作成(テーブル)、修正、データ入力(スマホ)	講義・演習	
第5回	アプリ作成(テーブル、計算)、修正、データ入力	講義・演習	
第6回	アプリ作成復習(テーブル、計算)、修正、データ入力	講義・演習	
第7回	アプリ作成復習(テーブル、計算)、修正、データ入力	講義・演習	
第8回	アプリ作成(ルックアップ機能)、インポート、グラフ作成	講義・演習	
第9回	アプリ作成復習(ルックアップ機能)、インポート	講義・演習	
第10回	アプリ作成(プロセス管理機能)	講義・演習	
第11回	アプリ作成復習(プロセス管理機能)	講義・演習	
第12回	アプリ作成復習(プロセス管理機能)	講義・演習	
第13回	アプリ作成課題演習	講義・演習	
第14回	課題解決型授業Ⅰ 企業での導入事例を調べレポート作成		
第15回	課題解決型授業Ⅱ 企業での導入事例を調べレポート作成		